

2016
第1回

中京マチビト Café



開催報告

自治連合会や各種団体で活動される方、NPO等で活動される方など、様々な方たちで中京のまちづくりに関わる方(マチビト)がおられます。その方たちが集い、ざっくばらんに語り合っていたら、それが「中京マチビトCafé」です。

開催日時:平成28年4月27日(水)
午後7時~9時(開場午後6時~)
場所:中京区役所4階第一会議室
参加者:94名(運営スタッフ除く)

3 話し合われたテーマ一覧

1	災害時に人と動物を守る
2	空き家活用事業
3	新京極七夕まつり
4	橋弁慶町所蔵古文書電子化
5	にぎわい三条みちづくり
6	高齢者の住まいを考える
7	まちの給食室
8	健康とスポーツ
9	英語deおもてなし
10	藤袴の保全育成

11	壬生菜で壬生のまちおこし
12	外国人に京都のいいところ伝えたい
13	京都で被災地支援
14	中京英語de朝蜂カフェ参加募集
15	堀川通を語ろう
16	フラワーアレンジメントで花育
17	スポーツゴミ拾いで烏丸活性化
18	京都発キャラクター&イメージソング
19	三条商店街で海外交流

1 今回の目的

- まちづくりに関わる人々の情報交換・交流
- プロジェクトの芽、まちづくりに関わる人材の発見・発掘



2 プログラム

1 ぶちプレCafe

開始前に自由なおしゃべりを楽しんでいただくぶちプレCafe。



癒しの音色と
甘いお菓子でリラックス~♪

2 オープニング

- ・谷口座長の挨拶
- ・プログラムの説明



3 自己紹介

「はじめまして」のごあいさつ。
ここから一歩が始まります。

4 意見交換のテーマを募集!

次に行う意見交換のテーマを会場から募集。19のテーマが提案されました。



5 テーマ別意見交換

テーマ別に最大5名のグループで意見交換スタート!提案者を中心に、各テーマに関心を持つ方々がテーブルに集合して議論を深めます。最後は、本日の学んだこと、気付いたことの振り返りと交流タイム。

参加者の声 (一部抜粋)

- ◆スピード感溢れる盛りだくさんの内容で参加者の熱意を感じました。
- ◆さまざまなアイデアを持った方々と話をできたので、とてもよい刺激になりました。
- ◆横のつながりがひろがり、皆が元気になればいいですね。
- ◆自分の考えを聞いて、意見をくれるひとがいる場に来られて本当によかったです。
- ◆考え方を発信しあうことは、ちょっとした前進になるのではと思います。

4 6年目突入!中京マチビトCafe始動です!

あいにくの雨模様にもかかわらず、**94名**のマチビトが集い、今年度最初の「中京マチビトCafe」が開催されました。

今回は運営スタッフにも新顔が初参加、毎回顔馴染みのみなさまにもこちらははじめましての機会となりました。当日飛び入りの参加者も大勢、老若男女10代から70代、多種多様な方々にお越しいただき、19テーマと多彩な内容で熱く語り合っていました。毎回好評のプチプレCafeも引き続き開催、カフェコーナーやピアノの生演奏でお迎えします。次回は**6月7日(火)**「学びと共鳴編」「防災×ARTコミュニケーション」です。

テーマ	内容
1 災害時に人と動物を守る	提案者の学区では約2割くらいの方がペットと暮らしており、災害時、ペットとともに避難するには日ごろからのしつけと備蓄が必要だとの意見がありました。
2 空き家活用事業	空き家活用の提案・実施にむけて討論。本日出会えた方たちとの縁を有効に活かしていきたいとのことでした。
3 新京極七夕まつり	京の七夕まつりに合わせて、街なかにも短冊を書けるスポットを設けており、その願いをもとに新たな取り組みや気づきのきっかけになればと考えているそうです。
4 橋弁慶町所蔵古文書電子化	古文書を翻刻し、それを書籍出版したい。それには町内の方々との内容の共有が必要であるので継続的に勉強会を開催するとのことでした。
5 にぎわい三条みちづくり	地元民と新住民との地域交流のためにどうしたらよいか、たくさんの提案が出ていました。三条通の歴史を語りた方を募集中だそうです。
6 高齢者の住まいを考える	高齢になると心身の変化により誰にでも住まいがごみ屋敷になる可能性があるという視点から、親子のあり方や整理収納の大切さと安心安全な住まいを目指す内容でした。
7 まちの給食室	保育園の給食室での仕事経験を活かし、子育て中のお母さんを対象に食育をしたいとのこと。そのために場所や資金面を熱心に意見交換されていました。
8 健康とスポーツ	健康長寿の延伸のために、子供からお年寄りまで楽しく全身運動ができるラジオ体操を見直し、広く広報するための方法が話し合われていました。
9 英語deおもてなし	外国人観光客が多い京都において、英語で接客できる人を増やすため、まず英語への苦手意識をどのように払拭できるかと議論されていました。
10 藤袴の保全育成	藤袴で京都市を埋めつくしたい！そのために藤袴を育てる過程を広く知ってもらい、藤袴をきっかけとして世代間交流に繋がればとのことでした。

話し合いの内容

テーマ	内容
11 壬生菜で壬生のまちおこし	商店街ならびに地域活性化のツールとして土地の名がついた京野菜でイベントを企画したいのご提案。イベント経験者さんから金言が頂けたと喜ばれておりました。
12 外国人に京都のいいとこ伝えたい	地元民ならではのローカルな情報を外国の方に伝えるには、人との繋がりが大切と実感され、その仕組みづくりのアイデアを募集中とのことでした。
13 京都で被災地支援	防災をいかに他人ごとではなく自分ごととして考えられるかを課題に、京都での防災に繋がりたいとのことでした。
14 中京英語de朝蜂カフェ参加募集	今回の参加でこの活動が知ってもらえたことがよかった、バナーを作るなど今後も周知活動に励みたいと前向きな様子でした。
15 堀川通を語ろう	広くなった堀川通を景観と緑の観点から再生させるために、地元民の視点から今後の課題等の意見がたくさん出ておりました。
16 フラワーアレンジメントで花育	アレンジメントを通じて親子が繋がる場を提供したり、楽しみながら子育ての相談を聞いたり、花をツールとして心も育みたいと今後の夢（花）を咲かせていました。
17 スポーツゴミ拾いで烏丸活性化	ゴミ拾いをスポーツのように楽しいものとイメージさせるようにデザインし、関心を引くための意見が飛び交っていました。
18 京都発キャラクター&イメージソング	京町家でお抹茶をいただきながらボサノヴァの演奏を楽しむイベント「京都まっちゃんボッサ」から誕生したキャラクターとイメージソングを絶賛キャンペーン中だそうです。
19 三条商店街で海外交流	民泊客を三条商店街へ呼び込み、地域密着型で外国人と交流できるような場所をつくれぬか、その運営方法などについて話し合われていました。

